

## 中学生約400名、保護者・中学校の先生約100名参加の中、オープンスクールを開催。

体験授業や部活動見学に、多くの中学生が好印象!!

8月30日にオープンスクールが開かれ、南アルプス市内を中心に、県内の中学生約400名、保護者・中学校の先生100名が参加し、体験授業などを行いました。今年は新たに質問コーナーが設けられ、保護者や中学校の先生方の相談を受けたり、校舎内見学ツアーを実施しました。参加した中学生は先生方のユニークな授業に興味深そうに聞き入っていました。



今年も熱かった!!



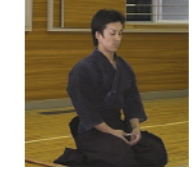
今年もがんばった!!

巨摩高の夏2009 KOMA-KOU no NATSU



剣道を通して人間としても成長してほしい。

鹿野允成先生 剣道部顧問



今回のがんばる先生は、鹿野允成先生です。巨摩高1年目で、体育の新採用です。専門は剣道で、高校2年生で、宮城県チームとして国体優勝、3年生でインターハイ出場を果たしています。大学時代は全日本学生選手権で、2年生で3位、3年生で準優勝と輝かしい実績を収めています。11月には山梨代表として、3年連続で全日本剣道選手権に出場の予定で、昨年にはベスト16になりました。

剣道部は現在部員4名ですが、道場には連日気合いの入ったかけ声が響いています。

「教師になったきっかけは、高校時代の恩師の影響ですね。厳しいけれど素晴らしい先生でした。剣道部は人数は少ないけれどみんな一生懸命やっています。剣道を通して人間としても成長してほしいと思います。将来は関東大会・インターハイを目指したいですね。教師としても、まだ新採用なのでこれから自分なりに成長していけたらと思います。」と力強く語ってくれました。

### 編集後記 Editor's Room

7月に、本校OBの五緒川津平太さんの講演会が行われました。「キャンパスブック 甲州弁」の作者です。パワーポイントを使って甲州弁のおもしろさを存分に披露していただき、会場の体育館は笑いの渦に包まれました。甲州弁を代表することばに「ちよ」と「ず」があります。「行っちょ(行くな)」「行かず(行こう)」は県外の方には正反対の意味に聞こえるようです。甲州人はこれを他国のスパイに勘違いさせるために考えた武田信玄の策略だったとまことしやかに語ります。▼古典文学を好きですと、禁止の意で「な行きそ」、意志の意で「行かむず」という表現が出てきます。「ないきそ」→「いっちょよ」、「いかむず」→「いかず」に訛ったのが本当のところのようです。でも、もし武田信玄が天下を取って、甲府が日本の首都になったら、「いっちょ」「いかず」が標準語で、「行くな」「行こう」が方言になっていたかもしれない、などと夢想してしまいます。▼ことばは相対的なもので、あまり権威づけるのもどうかと思いますが、五緒川さんのお話を伺って、昔からある方言は大事にしたいなと思いました。▼「巨摩高だより」も画像とことばで綴られています。どうか暖かくことばを拾ってください。

巨摩高だより KOMA! 26

発行◎山梨県立巨摩高等学校  
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2  
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104

発行日◎平成21年9月30日

編集◎山梨県立巨摩高等学校 図書教養係

巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!

巨摩高校  検索

URL <http://www.ko.kai.ed.jp/>  
Mail [info@ko.kai.ed.jp](mailto:info@ko.kai.ed.jp)